

シネマサロン

■ KEN-VI名画サロン 特別上映会

平成 25 年度文化庁優秀映画鑑賞推進事業
黒澤明 特集

8月30日(金)

「酔いどれ天使」 10:30～

闇市のヤクザと飲んだくれの貧乏医者 of の不思議な友情と葛藤。黒澤作品初起用の三船が野性味あふれる個性を發揮。
(1948年 98分)

<出演> 志村喬、三船敏郎



「生きる」 14:00～

無気力に生きてきた中年男。死を目前にして自分を見つめ直し、人間としての尊厳を取り戻していく。「生きる」とは何かを問う感動作。
(1952年 143分)

<出演> 志村喬、小田切みき

8月31日(土)

「羅生門」 10:30～

ヴェネチア国際映画祭でグランプリ、米アカデミー賞最優秀外国語映画賞を受賞。日本映画の芸術水準の高さを海外に知らしめた。
(1950年 88分)

<出演> 三船敏郎、京マチ子



「天国と地獄」 14:00～

その後のサスペンス映画に多大な影響を与え続ける斬新な演出。緊迫のクライマックスは、実物のこだま号を借り切って実際に東海道本線を走らせて撮影された。
(1963年 143分)

<出演> 三船敏郎、仲代達矢

ミュージアムホールにて 1人1作品ごとに500円

■ 県美シネマクラシック

9月20日(金)

「二人でお茶を」

時は大恐慌の1929年。歌手のナンは舞台を成功させるため百万長者の伯父に出資を頼み、丸2日、何事にも「ノー」と返事をするという奇妙な賭けを約束するが…。原作は20年代のミュージカル劇「ノー・ノー・ナネット」で、三度目の映画化。表題曲はジャズのスタンダードナンバーとしても有名。

<監督> デヴィッド・ハトラー

<出演> ドリス・デイ、ゴードン・マクレーほか



(1950年アメリカ映画 98分)

ミュージアムホールにて

①10:30～ ②13:00～ ③15:00～ (各回入れ替え)

1人 800円 「芸術の館友の会」会員 500円

展覧会

小企画展・特集

2013年度 コレクション展Ⅱ

小企画 **美術の中のかたち—手で見る造形
近いかたち、遠いかたち
—岡普司・重松あゆみ・中西學—**

特集 **新収蔵品紹介
「信濃橋画廊コレクション」を中心に
7月6日(土)～11月10日(日)**



重松 あゆみ「Green Orbit」
2011年 撮影:後藤清

小企画は、視覚に障がいのある方のために毎年夏に開催している手で触れて鑑賞する展覧会です。今年は、いま一度「かたち」をテーマに関西在住の3人の美術家による作品を展示します。

特集では、大阪で半世紀近くにわたり、現代美術の作品発表と交流の場として機能してきた信濃橋画廊(1965-2010)の画廊主、山口勝子氏にご寄贈いただいたコレクションを紹介。583点の作品より、約160点を展示します。また、この一年間に新たに当館の所蔵となった、伊東深水、中村不折、元永定正など、近・現代の画家たちによる多彩な作品群も紹介します。



中村 光祐「RELATION(リレーション)」1972年

関連イベント

■ こどものイベント/中西學ワークショップ

8月24日(土) 10:30～15:30
アトリエ2にて 500円 要申込*(定員30名)

■ アーティスト・トーク&ワークショップ/岡普司

9月29日(日) ①11:00～ ②14:00～(各90分)
アトリエ1にて 要参加費 要申込*

(ワークショップ:定員各7名)

共催:兵庫県立美術館「芸術の館友の会」

*申込方法等、詳しくは当館ホームページをご覧ください。

■ 学芸員によるギャラリートーク

8月10日(土)、9月14日(土) 16:00～(約40分)

展示室にて 参加無料(要観覧券)

■ 対談「すっかり駄目になった僕たち」
平田洋一×福岡道雄 (いずれも「信濃橋画廊コレクション」出品作家)
10月27日(日) 14:00～(約90分)
レクチャールームにて 聴講無料
先着順(定員100名)

■ ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の金・土・日曜 13:00～(約45分)

エントランスに集合 参加無料

(内容により要観覧券)

マリー・アントワネット物語展

7月6日(土)～9月1日(日)

会場:ギャラリー棟3階



ヴィジェ・ルブラン
(王妃マリー・アントワネット) 1778年
ブルトウイユ城所蔵
© La Vie de MARIE-ANTOINETTE
2012-13

本展では、王妃として華やかで優雅な宮廷生活を送りながらも、妻として母として悩み、最期はひとりの女性として毅然と散っていったアントワネットの一生を貴重な作品でたどるとともに、洗練されたライフスタイルやファッションに代表される彼女の愛した「美」に焦点をあてます。

2013 県展

7月27日(土)～8月17日(土)

会場:原田の森ギャラリー 2階大展示室

会場へのアクセス方法は、4ページの地図を参照してください。

絵画、彫刻・立体、工芸、書、写真、デザインの6部門で募集し、入選作品を展示します。今年は入場無料、ぜひご覧ください。

神戸ビエンナーレ 2013

KOBE
Biennale
2013

横尾忠則 感応する風景

Yoko Tadanori: Landscape Paintings

10月1日(火)～12月1日(日)

会場:ギャラリー棟3階

本展は、横尾忠則の風景画に焦点をあてます。2000年以降、彼の代表的シリーズとなったY字路の風景画を概観するとともに、その他の風景画にも光を当てます。とくに1970年代に発表された「日本原景旅行」の原画数十点を今回まとめて展示します。



【日南海岸1】1974年

各主催者によるイベント

■ オペラコンサート

I部オペラ・ガラコンサート II部魔笛ハイライト

8月11日(日)

<出演> 松原友、北畑明子、森寿美、松岡万希ほか
アトリエ1にて 14:00開演(13:30開場) 入場料 3,000円
主催:マリー室内オペラ
チケット・問合せ:078-811-3827

■ ハートでアートこうべ 2013

作品展示 9月12日(木)～15日(日)

ギャラリー・アトリエ1にて 10:00～17:00

(15日は10:00～15:30)

シンポジウム 9月14日(土)

「障がい者アートの現場は語る Part2

～あなたの施設ではどうしていますか?～」

アトリエ1にて 13:30～15:00 無料

表彰式 9月15日(日)

ミュージアムホールにて 14:15～15:15 無料

主催:ハートでアートこうべ実行委員会

問合せ:神戸市中央区社会福祉協議会

078-232-1447

■ 第1回「関西汗水節大会」

9月23日(月・祝)

アトリエ1にて 13:30開演(13:00開場) 入場料 500円

主催:関西汗水節大会実行委員会

■ 奈良トライアングルミュージアムズ

「神戸シンポジウム」奈良の仏像の楽しみ方

9月28日(土)

ミュージアムホールにて 13:30～ 無料

出演:西山厚、南城守、説田晃大、はな(タレント)

問合せ:03-5226-8537

学芸員アートトーク

「世界での具体事情」

9月14日(土) 15:30～17:00

講師:鈴木慈子(当館学芸員)

兵庫ゆかりの前衛美術グループ、具体美術協会(具体、1954～1972)。今年、ニューヨークのグッゲンハイム美術館で、具体の大規模な回顧展が開かれました。いま、世界で注目を集める具体について、紹介します。

レクチャールームにて 聴講無料(定員100名)

お子さまを預けてゆっくり美術鑑賞はいかがですか?
当館内にて一時保育を実施!!

8月11日(日)、31日(土)、9月25日(水)

詳しくは、「NPO法人子育て家族サポートふるーる」

要予約・有料 kako-o-kako@m6.gyao.ne.jp

TEL 090-3948-3719 / FAX 078-755-0973

http://www.artm.pref.hyogo.jp/pdf/hoiku.pdf